



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『四つのテスト』
- ◆卓話 中城政弘会員  
テーマ『経営革新等認定支援機関について』

第2455回例会（12月17日）報告

司会 山瀬秋雄 S A A 委員

- ◆開会点鐘 中室勝郎会長
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆ゲスト・ビジター紹介 中室勝郎会長
  - ・三井中学校 本田和華子先生
  - ・門前中学校 室谷美恵子先生
  - ・東陽中学校 村元 悟校長
  - ・三井中学校2年 遠見有里さん
  - ・門前中学校1年 宮永佳奈さん
  - ・三井中学校3年 赤木 音さん
  - ・東陽中学校3年 端 汐李さん
- ◆誕生日祝（12月） 八井貴啓親睦活動委員長
  - ・2日 熊倉 元会員 ・15日 日吉謙一会員
  - ・25日 曾又博史会員
- ◆会長の時間 中室勝郎会長

「ロータリーの理念論争」

1905年に創立された最初のロータリーであるシカゴ・クラブは、当初、会員間の親睦と物質的相互扶助に重きを置いていました。その内に会員外にも奉仕を行うべきと論争が生まれました。

そのような状況の1908年に、後にロータリーの組織設計者となるチェスレー・ペリーと職業奉仕理念を提唱するアーサー・F・シェルドンが入会します。そして、新たな論争が起きます。

シェルドンは、当時としては新しい経営学の専門家としてビジネス・スクールを経営していました。ポール・ハリスは、ロータリー運動の理論の構築や提唱をシェルドンに任せます。例会ごとにシェルドンの奉仕哲学と互惠・親睦派の間に議論が繰り返され、例会は険悪な空気に包まれました。そこで雰囲気や和らげるため始められたのが「唱歌」でした。しかし、緊迫した状況でシェルドンは解任され、ポール・ハリスは会長を辞任します。そこでペリーは、全米のロータリークラブの連合体をつくり、二人を迎えます。R I の始まりとなります。

- ◆親睦活動委員会 八井貴啓委員長
- ・1月7日の新年会、ご家族の参加が少ないのでお願い致します。

- ◆出席報告 熊倉 元出席・ニコニコBOX委員長

12月17日の暫定出席率：60.53%  
(出席23名、欠席15名)  
12月3日の確定出席率：92.11%  
(出席24名、欠席14名、メーク加算11名)

- ◆ニコニコBOX報告 熊倉 元委員長
- ・「少年の主張」の時間を例会にプログラムでき、喜ばしく思います。どうぞよろしくお祈いします。

中室勝郎会長

・少年の主張の遠見さん、宮永さん、赤木さん、端さん本日はようこそおいでくださいました。娘が12月13日漫画家としてデビューしました。ペンネームは七色風香。

西 豊会員

・凛々しい未来の輪島の担い手を迎えて。松岡恵水会員  
・五嶋さんの今回の慶事を心よりお祝い申し上げます。

中室勝郎会長

・人生いろいろありまして…久方振りに皆様にお会い出来て嬉しく存じます。

五嶋耕太郎会員

・五嶋さんようこそ。 能門重矩会員、日吉謙一会員  
山瀬秋雄会員、今井善弘会員

・昨日は次年度理事会に出席いただきありがとうございます。これからもよろしくお祈いします。大西哲雄会員

・誕生日祝いありがとうございます。 日吉謙一会員  
・誕生日祝いありがとうございます。（本心はありがたいくないです。）

曾又博史会員

・誕生日祝いをいただきました。ありがとうございます。

熊倉 元会員

・「少年の主張」ありがとうございます。よろしくお祈い致します。

大向洋紀会員

- ◆卓話者紹介 大向洋紀会員

- ◆卓話 平成25年度『少年の主張輪島大会』優秀発表者

- 三井中学校2年 遠見有里 論題『遠見和紙』

主旨…曾祖父から伝わってきた和紙への想いをつなげていきたい。

- 門前中学校1年 宮永佳奈 論題『あいさつー能登半島地震から学んだことー』

主旨…元氣と笑顔をくれるあいさつをみんなですていこう。

- 三井中学校3年 赤木 音 論題『トキのいた里』

主旨…守りたい三井の自然と環境問題を考えて。

- 東陽中学校3年 端 汐李 論題『「自信」と「信頼」』

主旨…バレー部のキャプテンとして壁にぶつかった時、友人の支えがあつて自信をとり戻し、信頼関係を築くことの大切さを学んだ。



- ◆閉会点鐘

中室勝郎会長

[編集：田谷昭宏会員]